

| G122  |  | セミナー2(テーマ:魚類の進化生物学) |         |
|---|--|---------------------|---------|
| 英名科目名   | Seminar  |                     |         |
| 大学名   | 大阪医科薬科大学   |                     |         |
| 連絡先   | 連絡先 Tel 072-683-1221(内線3566)<br>Fax 072-684-6884<br>(大阪医科薬科大学 学務部教育センター課)  |                     |         |
| 担当教員  | 講師 橋口 康之 (生物学)   |                     |         |
| 開講期間  | 2021年09月14日(火)~2022年01月18日(火)<br>5~8講時 13時00分~16時15分(毎週火曜日)  |                     |         |
| 開講形態  | 後期・秋学期   | 開講曜日・講時             | 火曜日 5講時 |
| 単位数   | 2  | 履修年次                |         |
| 会場  | 科目開設校キャンパス   |                     |         |
| 授業定員  |  |                     |         |
| 単位互換生定員   |  | 京カレッジ生定員            |         |
| 試験・評価方法   | 合格点:100点法により評価を行い、60点以上を合格とする<br>評価点の算出・内訳:演習への参加度(50%)、レポート(50%)、基本的に全出席を前提とする<br>評価の形態:レポート提出<br>再試験など:試験は行わない |                     |         |
| 超過時の選考方法  | 書類選考   |                     |         |
| 受講料   |  |                     |         |
| 別途負担費用  |  |                     |         |
| その他特記事項   | 教室は確定次第連絡します。  |                     |         |
| パッケージ科目   |  |                     |         |
| 低回生受講推奨科目   | 推奨する   |                     |         |
| 講義概要・到達目標   |  |                     |         |
| 【科目の概要】<br>テーマ:魚類の進化生物学<br>私たちは普段の食卓や熱帯魚店、釣りなどで、さまざまな種類の魚を目にしています。魚類(条鰭類)は、約34,000種からなる脊椎動物最大のグループで、我々ヒトの起源を知る上でも重要な生物群です。このセミナーでは、主に実際の標本を使って、魚類の形態形質の観察・測定を行います。標本の詳細な観察を通じて、魚類における外部形態の変異や、異なる魚種間での形質の違いを学ぶことで、生物の進化とはどのような現象で、またそれはどのような仕組みで起こるのかの理解を目指します。なお、本セミナーでは生きた魚や標本に毎回触れるため、魚や標本が苦手な人には大変苦痛と思われるので、受講の際には十分注意して下さい。また、受講者には頻繁なグループディスカッションやレポート作成、事前学習を要求しますので、ある程度セミナー内容に興味があり、自主的に学習する意欲のある方の受講を希望します。 |  |                     |         |
| 【科目のゴール】<br>1) 魚類の形態観察・測定等を通じて、脊椎動物の多様性と進化を理解する。<br>2) 簡単な統計解析を理解する。<br>3) 魚類、特に淡水魚に関係する日本文化への理解を深める。   |  |                     |         |
| 講義スケジュール  |  |                     |         |
| 第01回 9月14日(火) オリエンテーション   |  |                     |         |
| 第02回 9月21日(火) 魚類標本の作成   |  |                     |         |
| 第03回 9月28日(火) 魚類標本の作成   |  |                     |         |
| 第04回 10月5日(火) 魚類標本の作成   |  |                     |         |
| 第05回 10月12日(火) 魚類標本の作成  |  |                     |         |
| 第06回 10月19日(火) 魚類標本の観察・測定   |  |                     |         |
| 第07回 10月26日(火) 魚類標本の観察・測定   |  |                     |         |
| 第08回 11月2日(火) 魚類標本の観察・測定  |  |                     |         |

第09回 11月9日(火) 魚類標本の観察・測定

第10回 11月16日(火) 魚類の分類・同定

第11回 11月30日(火) 魚類骨格系の観察

第12回 12月7日(火) 琵琶湖の魚類と文化

第13回 12月14日(火) 統計解析

第14回 1月4日(火) 統計解析

第15回 1月11日(火) レポート作成

第16回 1月18日(火) レポート作成

|     |  |
|-----|--|
| 教科書 |  |
| 参考書 | 1) 動物分類学, 松浦啓一, 東京大学出版会, 2009.<br>2) 新魚類解剖図鑑・木村清志(監修), 緑書房, 2010.<br>3) Fishes of the World, 5th edition. JS Nelson, TC Grande, MVH Wilson. John Wiley and Sons, Inc., Hoboken, NJ, 2016.<br>4) タナゴハンドブック・佐土哲也, 松沢陽士, 文一総合出版, 2011.<br>5) 日本産魚類検索 全種の同定 第三版. 中坊徹次(編), 東海大学出版会, 2013. |